



高木さんのベニアズマ



今年は半分ぐらいが700g以上の特大サイズ。高木さんも予想していなかったのでびっくりです。



大きめですが1本毎に注文が出来ます。お料理やお菓子作りにも使える、お値段もお得なお芋です。



台風19号が来る前に骨組みを守るためにわざとビニールを破ったので、これから張り直しが必要です。

・ベニアズマはメンバーの持ち回りで出荷していきます。

おかげさま農場は「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

★今年は色々起きて大変です

今年は色々な事がおきます。数十年に1度の記録的な長雨で日照量が足りず、夏は危険レベルの猛暑。そして秋も暑さが残り、極めつけは千葉県を直撃した台風15号でした。5日間ほど停電し、水にも困り、ビニールハウスには大きな被害が。ビニールが破られるだけならまだ良い方で、骨組みまでグニャリと曲げられてしまったメンバーが多く大損害が出たのです。この道48年のベテラン農家の高木さんも「今年はいろいろあってしょうもないよ」とため息交じりです。

高木さんはベニアズマと小松菜、ホウレン草などの葉物を作っていますが、今年はベニアズマの半分が1本700g以上の特大に育ってしまいました。「長梅雨で生育が進まなかったから、いつもより遅めに掘ったのだけど、それが良くなかったのかも。でもなんだか分からないな」例年なら畑で捨てる事が多いのですが、今年は量も多くてもったいないので、特価で販売します。そして、小松菜、ホウレン草の出荷も始まりましたが、台風15号で破られ、19号の襲来前にわざと破ったビニールの修復作業がこれからあります。収穫や袋詰めはもちろん家事も含め、1人で何もかもこなすスーパーウーマンの高木さんでさえ「今年は大変な年だよ」と言います。何十年も取り続けたノートを基に同じやり方で作り続けてきましたが、そのベテランの経験を持ってしても予測出来ない事態が多発する時代になってしまいました。

【産地情報】

◎大根、ホウレン草、小カブ、わさび菜は出荷開始しました。ただ、大根は台風15号の影響で半分がやられてしまったので、10月末まで出荷が出来るかわかりません。チンゲン菜の出荷は今年はありません。